

同好会報告

釣り同好会

平成25年度釣り同好会報告

本年度は5月のアジと11月のタイ釣り、2回の釣りに行きを実施してきました。(5月度のアジは前年実績で報告済)

11月度も参加者の日程調整に手間取りましたが、どうにか開催できたものです。開催が仕立て釣り(貸切船)であるため、人数が揃わないと実施できないのが悩みのたねです。

11月6日(水)・7日(木)の2日間じっくりと釣りを楽しむつもりで設定したのですが、2日目の予報が荒天見込みとのことで初日を時間延長することでの実施となりました。

船頭さんが体調を崩して入院していたため、2年ぶりの安貞丸での釣りです。釣れるポイントを知り尽くしている頼もしい人です。前半のポイントでポツ・ポツと釣れておりましたが、そのうち潮が変わり風向きと船の流れ方が合わなくなり、ポイントを変えて仕切り直しとなってしまいました。

何度かポイントを変えながらの釣りで赤い魚もゲットし、もっと大物、さらに大物と粘るのですが、思うようには釣果が伸びず時間のみ経過して終了となりました。

それでも、参加者にとっては十分に楽しめた釣りであったと思います。大物と呼べるものは来ませんでしたが、キダイ・アカイサキ・カサゴ・メバル・など定番の獲物を手にした釣りです。

反省等

世話役はカサゴをメインに魚の切り身エサを使用しましたが、エビなどの甲殻類の方が良かったかも知れません。定番のオキアミよりアピール度の高いものを用意する必要がありそうです。

実績により参加者のエサを変えるなどの対策を考えたいと思っています。

さて、釣り終了後はいつもの民宿で定例の反省会となります。2~3名に一尾、大降りのキンメダイの煮つけが並び、ほかのおかずと合わせて飲むのに不足はありません。

釣果に対する疑問も出てくるようです。実際のところ釣り自体は難しくはありません。エサを付けた仕掛けを底まで落としたりオモリが底を引きずらない程度に巻き上げて、当たりを待つだけというものです。

けれども、稲取は海底の起伏が激しいのでこまめに底を取り直す必要があるのです。数分に一回オモリを落とし、巻き上げを繰り返すのです。

今回はありませんでしたが、ボンヤリしていると底を釣ったり、魚のいないところを釣ったりすることになります。

初心者の方はビギナーズラックに期待して参加してみませんか、

思いのほか成果があるものです。



稲取港の釣果



民宿「勝丸」の食事

お願い

参加者が少なくなり、釣りの開催も厳しい状況となっております。同好会長の後任も見つからず、このままでは同好会を解散せざるを得ないとも考えております。地元や仲間内での釣りを楽しんでいる方々の参加、運営に対する協力を切望いたします。

釣り同好会

代表 田口 芳美 (昭和43年電気科卒)

事務局 下總 勉 (昭和47年建築科卒)

連絡先 田口 芳美

FAX 03-5482-1385

携帯 080-6623-8147

E-mail gja7fta@gmail.com



◆ 記事

田口 芳美

GUITARIST

ギタリスト

いわみやひろし
岩見谷 洋志

(昭和41年電気科卒)

クラシックギター演奏・教授

〒211-0025 川崎市中原区木月4-18-19

TEL&FAX 044(433)2931

http://www1.newweb.ne.jp/wb/iwamiya/

安全・快適な生活空間の創造に尽くします。

道路建設コンサルタント

船木技術士事務所

所長 船木 整 (昭和43年土木科卒)

技術士(建設部門)

(公社)日本技術士会会員 (公社)土木学会会員

〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森2-1-3

TEL/FAX: 043-206-1728 E-Mail: hitoshi.f@cnc.jp